

【瀬戸内国際芸術祭2025秋会期】漆の家ワークショップ 参加者募集

木造家屋をリノベーションし、伝統的な香川漆芸の技法を施した男木島のアート作品「漆の家」にて、瀬戸内国際芸術祭2025秋会期の特別企画として、香川県の漆芸家による「漆の家 ワークショップ」を開催します。

※漆の家の詳細はコチラ！ → <http://urushinoie.jp/>

1 開催概要

- (1) 日時 ① 彫^{ちょうしつ}漆額作り 令和7年10月12日（日）午後1時～午後3時30分
② 網代^{あじろ}編みコースター作り 令和7年10月18日（土）午後1時～午後3時30分
- (2) 場所 漆の家（高松市男木町1747番地）
- (3) 料金 ①3,000円（額縁付き）
②2,000円
- (4) 定員 各10名

2 体験内容

(1) 彫^{ちょうしつ}漆額作り

香川の3技法である彫^{ちょうしつ}漆の技法を用いた漆額を作ります。

彫^{ちょうしつ}漆は色漆を数十回から数百回塗り重ねて色漆の層を作り、その層を彫ることで文様を浮き彫りにする技法です。彫る深さによって色合いが変わることで、自分だけのオリジナル漆額が作れます。作品は額縁に入れてお持ち帰りできます。

（指導）北岡 省三 先生 他

（募集締切）令和7年10月6日（月）午後5時



※写真は完成イメージです。



(2) 網代^{あじろ}編みコースター作り

籃胎^{らんたい}という木ではなく、竹やつる植物などを薄く裂いたヒゴを編んで作られた軽くて丈夫な素地を使ったコースターを作ります。

漆の家での白い部屋の壁面作品は^{らんたい}籃胎に漆を加飾し、網代に編んで制作されたものであり、今回は白い部屋の作品のように^す摺り漆をしている薄板を模様編みして仕上げる体験ができます。作品はお持ち帰りできます。

(指導) 大谷 早人 先生 他

(募集締切) 令和7年10月10日(金) 午後5時



※写真は春会期ワークショップの完成写真です。

3 応募手続

下記の内容を募集締切日までにE-mailにより送付してください。

- (1) 参加希望番号 (①または②)
- (2) 住所
- (3) 参加者氏名
- (4) 電話番号

4 その他

- (1) 参加決定者にはメールまたは電話でお知らせします。なお、応募多数の場合は抽選となりますのでご了承ください。
- (2) 中止の場合にはスタッフが参加決定された方へご連絡します。
- (3) 現地までの交通費は各自負担してください。

5 問い合わせ・応募提出先

(特非) アーキペラゴ

〒760-0062高松市塩上町1丁目2番7

Tel:087-813-1001 Fax:087-813-1002

E-mail : info@archipelago.or.jp